

2024年7月31日

京王グループの都内主要ホテルにおいて使用する電気を 実質再生可能エネルギー由来の電力に切り替えます

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：都村 智史）では、京王グループにて所有または運営管理する「京王プラザホテル（新宿）」および「京王プレッソイン（全10店舗）」を対象に、2024年8月から使用する電気の全てを実質再生可能エネルギー由来の電力に切り替えます。

京王グループでは、「京王グループ理念」や「京王グループサステナビリティ基本方針」に基づいたマテリアリティ（重要課題）の一つとして「環境にやさしく」を掲げており、環境に配慮した事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献し、長期的な企業価値を向上させることを目指しています。

2050年度にはカーボンニュートラルを目指すという長期環境目標を掲げ、気候変動という社会課題への対応として当社グループのCO₂排出量（スコープ1、2）について削減を進めています。

本目標の達成に向けた取り組みとして、東京電力エナジーパートナー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：長崎 桃子）が提供するグリーンメニューを活用し、対象物件にて電気の使用に際し排出していた年間約10,000t-CO₂（2023年度実績）を実質ゼロにする取り組みを開始します。

今後も京王グループでは、省エネルギー施策の着実な推進や再生可能エネルギー由来の電力の活用検討等、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

詳細は下記のとおりです。



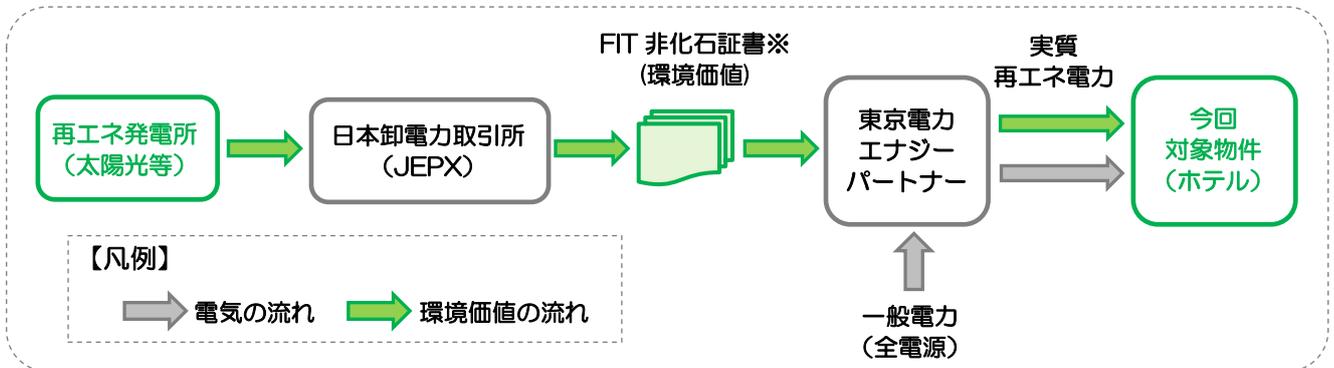
《京王プラザホテル(新宿)》



《京王プレッソイン東京駅八重洲》

1. 概要

環境目標の達成に向けて、今後インバウンド需要の更なる拡大でCO₂排出量の増加が見込まれる京王グループの都内主要ホテルにおいて、客室・宴会場・レストラン等で使用する全ての電気を実質再生可能エネルギー由来に切り替えることで、お客さまへ環境に優しいホテルを提供します。



※FIT非化石証書：FIT（固定価格買い取り制度）の適用を受ける電源の環境価値に関する証書

2. 対象物件

物件名称		CO ₂ 排出量※ [t-CO ₂]	客室数
京王プラザホテル	新宿（本館・南館）	7,700	1,453室
京王プレッソイン	① 神田	150	270室
	② 新宿	370	371室
	③ 大手町	300	386室
	④ 日本橋茅場町	250	236室
	⑤ 五反田	160	178室
	⑥ 池袋	350	231室
	⑦ 東京九段下	160	126室
	⑧ 赤坂	150	157室
	⑨ 東京駅八重洲	220	248室
	⑩ 浜松町	260	339室

※2023年度に各物件において使用した電気により排出されたCO₂量（概算値）

以上

【参考1】京王グループにおける長期環境目標について

京王グループでは、グループ理念に基づき、ステークホルダーの皆様の暮らしを支える事業を通じて、未来社会に豊かな環境を引き継ぐために、環境に配慮した活動を行ってまいりました。中でも、気候変動の緩和のために、省エネ施策の実施など環境負荷低減に積極的に取り組んでいます。

2023年6月に従来の環境目標を更新し、当社グループのCO₂排出量の削減目標として、新たに2050年度実質ゼロを掲げ、中間地点となる2030年度には2019年度比30%削減（連結）の目標を設定しました。

【参考2】「株式会社京王プラザホテル」について

1. 会社名 株式会社京王プラザホテル
2. 代表者 若林 克昌
3. 所在地 東京都新宿区西新宿2-2-1
4. 事業内容 ホテル業
5. 客室数 1,653室
6. URL <https://www.keioplaza.co.jp/>

【参考3】「株式会社京王プレッソイン」について

1. 会社名 株式会社京王プレッソイン
2. 代表者 許田 晃子
3. 所在地 東京都新宿区新宿3-1-24 京王新宿三丁目ビル
4. 事業内容 ホテル業
5. 客室数 2,542室
6. URL <https://www.presso-inn.com/>